

常任委員会レポート

議員は、常任委員会に所属し、それぞれ調査研修を行っています。
研修・視察で知り得たことを、今後の議会活動に生かしていきます。

調査地／大阪府高槻市・京都府亀岡市 調査事項／高槻市地域新エネルギービジョン 農地・水・環境保全向上対策

高槻市は、平成十三年三月に「環境基本条例」を制定され、これに基づく「環境基本計画」では、望ましい環境像の一つとして「地球規模で考え、身近なことから行動するまち」を掲げ、省エネルギーの徹底、自然エネルギーや未利用エネルギーの活用などを推進されていました。

また、亀岡市では、平成十九年度から、農地・水・環境の良好な保全とその質向上を図る新たな対策を導入されました。この対策により、地域での協働活動、農業者ぐるみの先進的な営農活動を支援する取り組みが実施されていました。
「エネルギー」、「森林保全や農業」を通じたまちの活性化について、見習うべきことが多い研修でした。

建設産業



総務文教

近年、環境への関心が高まり、エコや省エネルギー・新エネルギーが注目されています。
北名古屋市では、市立西春中学校が「学校工」改修と環境教育事業に取り組みました。この事業は、学習環境の改善だけでなく、改修の過程を通して、生徒たちの環境教育の推進や地域技術者の育成などを目的としていました。

また、岩倉市では、平成十四年二月に「人にやさしい市民に親しまれるシティホール」を目指し新庁舎を建設されました。駐車場や屋上、壁面の緑化に加え、太陽光発電や天然ガスコージェネレーションシステムなど新エネルギーシステムの導入をされていました。
本町でも大いに参考にすべきと感じました。

調査地／愛知県北名古屋市・愛知県岩倉市 調査事項／市立西春^{にしはる}中学校におけるエコ改修事業 省エネルギーシステムの導入

